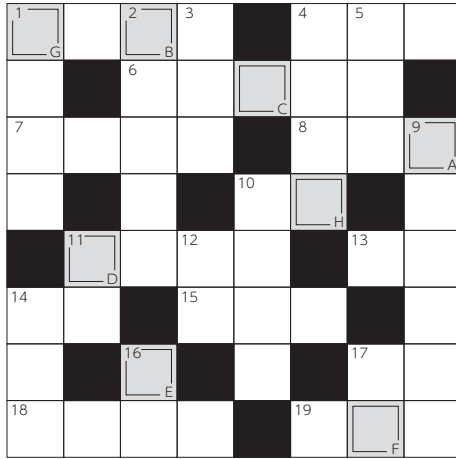


クロスワードに挑戦!

タテ・ヨコの問題を解いていき、AからHの文字を探して「ひらき」を見つけてね!
ヒント 栽培から生産まで育て、主に関東圏

のこの方々へ「りんご」を届けます



【タテの問題】

1. つがるちゃんのタイツの野菜。長くてシヤキシヤキ、ネバネバのアレ
2. 本がたくさん。借りたり勉強したりできます
3. ○○○年。2月29日があります
4. 鍵がかけられる箱。コイン○○○○
5. ほそい。○○○
9. 火事に注意。マッチ1本火事の元病院に通うこと
11. 主に水を溜め、水を調節したり、発電したり漫才に欠かせない○○とツツコミ
14. 背中にコブがあつて砂漠にいる動物
16. 岸から遠く離れた海上
17. ひび。英語で??

【ヨコの問題】

1. 日本の発酵食品の代表。ネバネバが特徴
4. 天井を高くして中2階を設けて、梯子などで昇降します
6. 影絵。輪郭の中が黒く塗りつぶされた絵
7. 葉は秋に黄色くなる、ギンナンがなる木
8. 避けること。危険を○○○する
10. ワン、○○、スリー
11. ストープやコタツなど、暖める器具
13. ○○曲折。込み入っていて複雑なこと
14. ジンギスカンの肉といえば?
15. 私服で犯罪捜査をする警察官の俗称。デカともいふ
17. 雨上がりには太陽が出ると見られます
18. おみくじで一番縁起がいいこと
19. トウモロコシ。英語で??

応募方法: ハガキに答え、住所、氏名(未成年の場合は保護者名も記入)、年齢、広報つがるに対するご意見などを書き添えてお送りください。正解者の中から抽選で5名の方に「つがる市限定県民手帳セット」をプレゼントします。(毎月25日締切 ※当日必着)
応募先: 〒038-3192 つがる市役所 秘書広報課まで

10月号の答えは「ウマイチ」でした。

30名様より応募していただきました。当選者は次のとおりです。

[敬称略]

工藤佳子(森田町)、佐々木むつ子(稲垣町)、中村恵美子(木造)、成田祐美(柏)、藤田貴美子(稲垣町)



国際交流員 コラム

CIRCColumn



ラグビーワールドカップ2019

国際交流員 デパオリ・トーマス

日にちは少し戻りますが、10月初旬、日本人の知り合いに「アメリカは、ラグビーワールドカップで早々と予選敗退したよ」と言われました。私はそもそも、アメリカが日本で開催されたワールドカップに出場していたことさえ知らず、知り合いにこのことを告げられて初めて、日本中がラグビーで盛り上がっていることに気づきました。スポーツ好きな私がなぜこの話題に疎かったのか、知り合いとのやりとりによって改めてアメリカ人のラグビーに対する意識について考えるようになりました。

結論から言うと、ラグビーはアメリカではあまり人気がないと思います。どんなに最新のニュースに興味を持たない私でも、ラグビーというスポーツが少しでもメジャーであればワールドカップのことは耳に入っていたはずで、思い返してみれば、高校も大学もラグビー部はなく、アメリカのテレビ中継で試合を見ることもなければ、生で観戦したこともありません。加えて、実はラグビーボールに直接触れたり、見たこともないのです。ラグビーのイメージは、アメリカとカナダ以外の英語圏の国がやっている印象が強く、オーストラリア、ニュージーランド、アイルランド、イングランド、スコットランドなどが思い浮かびます。体力が必要とされるスポーツなので、体格の大きいアメリカ人がやっつけていても不思議ではないと思いますが、ここまでアメリカ人がラグビーに興味・人気がないのは、私の持論ですが、アメリカ人にとって「アメリカンフットボール(以下「アメフト」)」というスポーツの存在が大きいことが挙げられます。ここからは、ラグビーとアメフト

の相違点について簡単に触れておきます。私は、ラグビーとアメフトはなんとなく同類のスポーツだと感じています。ボールの形がほぼ一緒、得点の取り方も似ているタックルできるほどの体格が必要、などの共通点があります。しかし、大きな違いもたくさんあります。アメフトの場合はプレイが開始するたびに一回だけボールを前に投げるのが許されていて、近年の試合の様子を見ると、前投げ(抱えたまま走って進めることに対して)が最も主流となっています。逆に、横のパスが許されるラグビーでは前方に一切投げてはいけません。他に、アメフトのように完全に装備しているわけではないので、怪我がないようにラグビーの方がタックルの規則が厳しいらしいです。まだまだ違いはありますが、一番大きな違いだと感じるのは、試合の進行ペースだと思っています。ラグビーはどちらかというとサッカーのように一回開始すればプレイが止まることはそんなにないのですが、アメフトの場合は、頻繁に試合が止まったりはフォーメーションを組みなおして再開することの繰り返しで、ペースは比較的遅く感じると思います。

相違点を簡単に書きましたが、どちらも人々に感動を与える魅力的なスポーツであることに変わりはないと思います。アメリカ国内でもアメフトほど人気になることは難しいですが、ラグビーに興味をもつてくれるアメリカ人が一人でも多くいればいいなと思います。私としては、もう少しラグビーについて勉強して次のワールドカップまでに一通りルールが分かるように努力します。

こんにちは！地域おこし協力隊です

市に移住し、地域資源を活かしたまちづくりに取り組む「地域おこし協力隊」の活動を報告します。

地域おこし協力隊として着任して、早8カ月が経過していますが、それだけ一日一日が充実しているのだと思っております。

4月から、柏地区にある加工センターで、市農産物直売所で販売している「すしこ」どころてんなどの商品づくり、木造地区加工センターで活動しているあじさいの会のお手伝いをしてきました。また、西北地域でグリーンツーリズムを行っている農家のお母さん方とも関わるようになり、この半年間で新たな出会いが多く刺激的な毎日でした。

プライベートでは、森田町にある古民家「風丸」にて共同調理型のイベント企画運営をしています。個人的に友人・知人を誘ったり、依頼を受けたりして、津軽の郷土料理や市産の農産物を使用した創作料理を作り、参加した方々と一緒に調理・食べるまでを楽しみました。老若男女問わず、人が集まっている中に津軽の郷土料理がある風景を作るのが好きみたいです。

今後、市や県内の同世代の方、県外観光客など幅広く、津軽の郷土料理を広めていきます。



吉田 涼香 隊員
(農林水産課所属)



西北地域若手女性農家交流会で作ったお膳

地域おこし協力隊に就任して、あっという間に半年と過ぎてしまいました。

夏のうだるような暑さから、最近では、朝夜は上着が必須となる涼しさとなり、季節の移り変わりを肌で感じます。

これから厳しい寒さに加え雪が降ると思うと少し不安ですが、今から冬支度をしっかりと整えなければと思います。

さて、7・8月はイベントなどが続き、怒涛の2カ月でした。8月11日につながる地球村で行われた「メロンスイカフェスティバル」もたくさんの方にご来場いただき、大盛況で終わることができました。

これからはお米、りんご、ながいも、ごぼうなど、また旬の農産物が増えていきますので、さらにつがるちゃんならびにつがるブランド農産物8品目のPR活動を頑張っていきたいと思えます。



佐藤 茉優 隊員
(地域ブランド対策室所属)

写真下▽司会などでイベントを盛り上げる佐藤隊員(ステージ上の左)



「2020年つがるちゃんカレンダー」無料配布

ストーブが愛おしくなる季節がやってきましたね。つがるブランド農産物である、リンゴやナガイモなどが旬を迎えるので、ぜひ味わってみてください！

さて、今年も私のカレンダーを無料配布いたします。お家や学校など、いろんな場所に貼ってもらえたら、とってもうれしいです。ぜひもらいにきてね♡

配布開始 12月12日(木)

場所と時間 ・市役所1階ロビー、稲垣出張所、車力出張所 9時～17時
・つがる出張所(イオンモールつがる柏内) 10時～19時

配布枚数 限定3000枚

※先着順、お1人様1枚とさせていただきます。

電話等での予約は受け付いたしません。ご了承下さい。

【問い合わせ先】 地域ブランド対策室 電話42-2111(内線426)



※画像は今年のカレンダーです